

## 平成 30 年度 第 1 回 学校運営協議会の報告

平成 30 年 5 月 29 日(火)15 時 30 分より、第 1 回学校運営協議会を開催しました。校長より学校運営協議会移行の趣旨・挨拶に続き、委員紹介、本校職員紹介を行い、次の 2 点について校長から報告・説明をしました。

- ① 平成 29 年度学校評価、平成 30 年度学校経営計画について
- ② 平成 30 年度授業アンケート（前期）について

これらの報告に対して委員長を中心に協議に入り、以下のようなご提言やご意見をいただき、学校側から説明しました。

### ○ICT の活用について

- ・生徒のアンケートにクラウドサービスを利用することは、生徒の学びの記録と教員の働き方改革からとてもいいと考える。
- ・授業にスマートフォンを取り入れてもいいのではないか。
- ・ICT を活用しわかりやすい授業を展開されているが、対面的なコミュニケーションも大切であり、アナログを好む生徒もいる中で、配慮して ICT を活用する必要がある。
- 有効なツールと考え使い方を工夫していく。授業ではペアワーク・グループワークなど、行事においてもコミュニケーションを伴う協同的な活動を大切にするなど配慮している。

### ○学校と保護者の関係について

- ・保護者の授業や行事等への参加に対する意識がとても高いが、どのような取組みをされているのか。
- ・保護者対象の講演会の参加者を増やしたい、また参加できない保護者に対してその内容を知らせることはできないか。
- PTA 活動が盛んであることと、生徒の様子を見て、学校への関心が高まっているのでは。
- 講演等の動画などを限定的に公開できるようにしていくことはできるかもしれない。

### ○平成 30 年度学校経営計画について

- ・進路目標の国公立・関西 5 私大合格を昨年度達成しているのに 200 名のままの設定の根拠はなにか。
- ・「3SK と働き方改革」と「一つ上の成績」がどう結びつくのか。
- 進路目標は 3 年間の目標として設定しているので昨年度と同様にしている。
- 身の回りの整理整頓から効率を上げ、メリハリをつけることにより学習力 UP につなげたい。

### ○その他

- ・前年度の遅刻目標を達成できなかった理由は何か。
- ・授業力向上のため相互見学を行っているが、教員全員が「見る」と同時に「見られる」工夫が必要である。
- 大幅に増えていない、理由のはっきりした配慮の必要な件数が昨年より増えた。
- 指導教諭と教務部で授業見学の方法について考えたい。

最後に校長より挨拶があり閉会となりました。

第 2 回学校運営協議会は 10 月 23 日（火）PM2：50～を予定しております。